

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. 自然災害から市民のいのちと暮らしを守りぬくために</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>近年、地球温暖化もあいまって風水害やそれに伴う土砂災害が毎年起きている状況です。本市においても6月2日の集中豪雨で、土砂崩れやのり面の崩壊、堤防や道路の損傷などの被害が116件報告されており、今後も同様な災害が起こる可能性があります。</p> <p>また、南海トラフ地震は「いつ起きてもおかしくない」とされており、市民の皆さんの防災意識を高めていくとともに、災害に向けた対策を強化し、災害に強い街づくりを進めていくことが重要です。</p> <p>ところが、実際には指定避難所・緊急避難施設などの場</p>	<p>(1)利用しやすい避難場所にしていくために</p>	<p>① 本市では、庄内川・水野川・瀬戸川・矢田川の4河川において、大雨により河川が氾濫した場合に備えて洪水ハザードマップを作成しています。この中で、風水害時の避難所兼緊急避難場所として22か所が指定されていますが、地図中の⑫品野台地域交流センターおよび⑮下品野地域交流センターについては想定される浸水深が0.5～3.0m未満の地域に立地しています。このような場所に避難所兼緊急避難場所を設置していることについての見解を伺います。</p> <p>② 本市においては地震時の緊急避難場所・避難所と風水害時の緊急避難場所・避難所は別々に指定されていますが、その理由を伺います。</p> <p>③ 地震時の緊急避難場所・避難所として学校が指定されていますが、夜間・休日など学校が開いていない時期に、災害が起こった場合の対応はどのようなか伺います。</p> <p>④ 避難場所によっては、土砂災害警戒区域を通ったり、河川を渡ったりしなければ行けない場所もあります。近年、地球温暖化に伴い河川の氾濫、土砂災害の危険が高まっており、本市でも6月2日の大雨では水位の急激な上昇やがけ崩れの起こった場所が見られました。このような時に川を渡って避難場所に移動することは現実的ではないと思いますが、どのような避難方法を想定しているのか伺います。</p> <p>⑤ 避難場所への移動に関して、交通弱者や高齢者への配慮はどのようなになされていますか</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>所が遠かったり、浸水危険地域を通らなければ行けなかったりする地域もあります。また、学校の統廃合などに伴い避難所が統廃合された例もあります。</p> <p>そこで、この街に暮らすすべての市民の皆さんの命と安全を災害から守り抜くために、避難施設などの充実をめざして質問します。</p>		<p>るか伺います。</p> <p>⑥ 避難所として使用される学校体育館には、エアコンが設置されていません。近年、気候変動に伴い猛暑日の日数が増えており、昨年は6月でも猛暑日が4日ありました。教育的な観点から学校体育館へのエアコンの設置は必要だと考えますが、災害時には学校体育館が長期間生活の場として使用されることから、災害時の避難所としての観点からも学校体育館へのエアコン設置は急務ではないかと思いますが、見解を伺います。</p> <p>⑦ 風水害時の緊急避難場所兼避難所に下品野地域交流センターが指定され、下品野ふれあい会館と旧品野南保育園が指定解除されました。旧品野南保育園の地域には避難所が空白となっています。また、学校の統廃合に伴い地震時の緊急避難場所・避難所ににじの丘学園と瀬戸 SOLAN 小学校が指定され、旧本山中学校、旧祖東中学校、旧祖母懐小学校が指定解除されました。旧祖母懐小学校の地域には避難所が空白となっています。風水害時と地震時の緊急避難場所・避難所が空白になった地域が1か所ずつあることになりましたが、災害時に市民の生活を守るための措置としてこれが適切なのか、見解を伺います。</p> <p>⑧ 今後菱野団地内の3小学校で行われる予定の統廃合に伴い、原山小学校が閉校になることが予定されています。この場合、避難所も廃止となるのか伺います。</p> <p>⑨ 瀬戸市と面積・人口がほぼ同じの東京都青梅市では、震災時避難場所が66箇所(瀬戸市38箇所)、風水害時避難場所が39箇所(瀬戸市22箇所)です。本市において</p>

(2 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原 誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	<p>(2) 情報弱者を災害から守りぬくために</p> <p>(3) 災害被災者への支援の拡充を</p>	<p>も避難所は学校の統廃合にかかわらず減らすべきではなく、むしろ増やしていくべきではないかと思いますが見解を伺います。</p> <p>⑩ 非常時に当たっては、指定の緊急避難場所・避難所にかかわらず、スーパーなど民間施設等の活用をしていくことも重要だと思っておりますが見解を伺います。</p> <p>① 総務省の調べによれば日本の SNS 利用者数は延べ 1 億人を超えています。本市でも、様々な媒体による公式 SNS があります。なかでも X(旧 Twitter)は利用者が約 5,800 万人と国内最大の SNS ですが、本市の公式アカウントを見ても更新頻度が非常に少なく、フォロワー数も少ないのが現状です。一方、平成 30 年北海道胆振東部地震では、停電・電話回線遮断のなか SNS による情報の発信が行われていました。本市においても、災害に強くリアルタイムで情報発信のできる SNS を積極的に活用して市内の災害状況を発信すべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>② インターネットやスマホをうまく使いこなせない、またはそもそもパソコンやスマホを持っていないという市民もいます。また、災害時に停電が発生すれば、機器があったとしても充電が切れてしまえば使えません。その場合の緊急避難情報の伝達手段としてはどのようなものがあるか伺います。</p> <p>① 近年、地球温暖化に伴って想定を超える災害が起こることが多くなってきました。本市では自然災害により住宅が半壊もしくは全壊した場合には支援金を支給する制度がありますが、擁壁などが崩壊しても家屋が無事だった場合には適用されません。近年、家主の経済的な状況などから、崩壊した場所の復旧ができない</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) 国籍の隔てなく安心して暮らせる街へ	<p>まま放置されている状況も散見されます。このような場合に、市としてどのような支援策があるのか伺います。</p> <p>② 災害被災者の固定資産税の減免措置について、6月2日の大雨では対象者がいなかったと聞いていますが、その理由を伺います。</p> <p>③ 2000年(平成12年)に起きた鳥取県西部地震では、当時の片山善博知事が被災者の住宅再建に一律300万円を支給する独自の支援策を出しており、その理由として「地域やコミュニティを守る」公共政策だとしています。人口減少がはじまった中、本市においても地域やコミュニティを守る視点をもって支援策の拡充に取り組むべきだと考えますが、市の見解を伺います。</p> <p>① 4月5日現在で、本市には人口の約3.7%、およそ4,719名の外国籍住民が暮らしています。外国籍住民の中には日本語が不自由な方も多く、市の出すパンフレット等でも多言語対応となっています。ところが、防災ガイドマップ等の多言語対応は進んでいないのが現状であり、外国籍住民への周知徹底が不十分ではないかと思われまます。多文化共生をうたう本市において、非常時でも国籍の隔てなく安心して暮らせる街にしていくために、多言語対応の防災ガイドマップなどを充実していくことが必要と考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 関東大震災から今年で100年を迎えました。関東大震災時、流言飛語により多くの在日朝鮮・中国人や、それに間違われた日本人などが虐殺された事件がありました。近年、地震など災害時にSNS上などで「(〇〇人が)井戸に毒を入れた」な</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

6 番	原誠 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>ど、外国籍住民を標的にした根拠のないフェイク情報が書き込まれる事例が多々見受けられます。外国籍住民の多い本市にとって、多様性を認め合い多文化共生を追求していくことは重要であり、このような投稿が行われることにより恐怖を感じる方は多く、本市としても強く否定をしていく必要があると思っておりますが見解を伺います。</p>

- 備考
1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。